

科目	疾患と治療Ⅱ 呼吸器、消化器、内分泌・代謝、免疫(感染症)				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	④玉井守 ④太田和美 ③守谷景子 ④佐々木章公				
実務経験	④医師(医療機関) ③看護師(医療機関)				
ねらい	1. 人体の正常状態についての知識をもとに、病的な状態との比較ができる。 2. 臓器・組織の系統別に、身体内での病的変化と症状、回復促進のための治療の実際を学ぶ。				
目標	1. 系統別に代表的な疾患を取り上げ、疾患の理解と治療の実際を学ぶ。				
授業計画					
回	内容				
1～4	1. 呼吸 (1) 鼻腔・咽頭・喉頭の疾患 (2) 気管・気管支・肺の疾患 (3) 胸膜の疾患				
5～8	2. 消化 (1) 口腔・食道の疾患 (2) 胃の疾患 (3) 腸・腹膜の疾患 (4) 肝臓・胆管・胆嚢の疾患 (5) 膵臓の疾患				
9～12	3. 内分泌 (1) ホルモンとホメオスタシス (2) 内分泌臓器の分布と機能				
13～14	4. 代謝 (1) 脂質代謝障害と疾患 (2) たんぱく質代謝障害と疾患 (3) 糖質代謝障害と疾患 (4) その他の代謝障害と疾患				
15	5. 免疫 (1) 炎症 (2) アレルギーと自己免疫疾患 (3) 膠原病 (4) 移植と免疫				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して 100 点満点で評価する。各試験、60 点以上を及第点とする。				

教科書	消化器 成人看護学⑤消化器:医学書院
	呼吸器 成人看護学②呼吸器:医学書院
	内分泌・代謝 成人看護学⑥内分泌・代謝:医学書院
	免疫(アレルギー・膠原病) 成人看護学⑪免疫・アレルギー:医学書院 疾病の成り立ちと回復の促進①病理学:医学書院